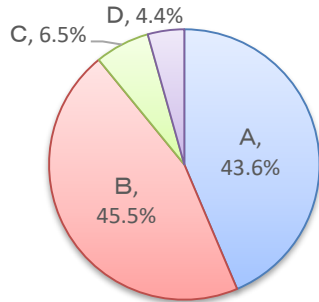


# 令和4年度 桜丘中学校 学校評価

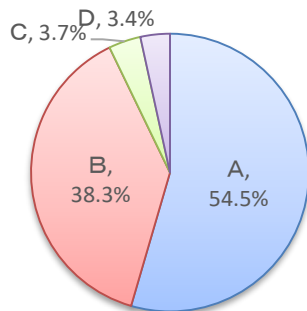
A そう思う、B まあまあそう思う、C あまりそう思わない、D そう思わない

## 生徒

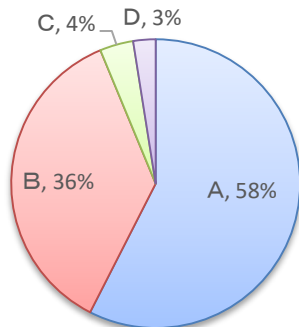
1 学校は安心して生活できる場所になっていますか



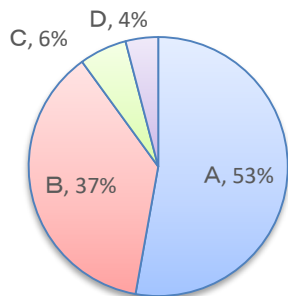
2 先生は目的をもって生活できるように指導していますか？



3 先生は理解できよう丁寧な授業を進めていますか？

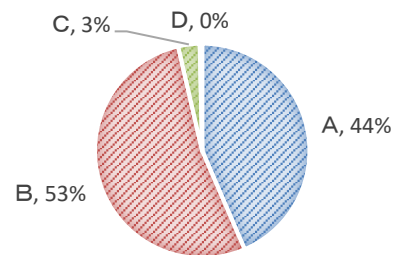


4 先生はあなたの話を真剣に聞いたり相談に乗ったりしていますか？

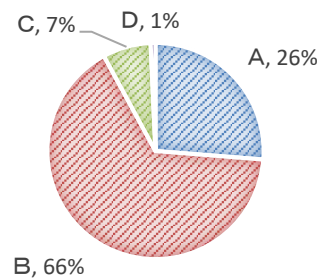


## 保護者

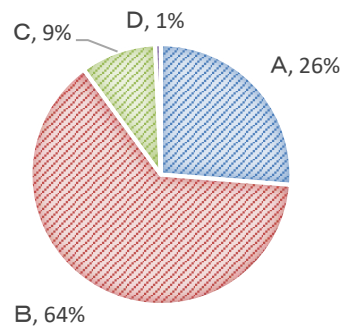
1 学校は子どもにとって安心して生活できる場になっていますか？



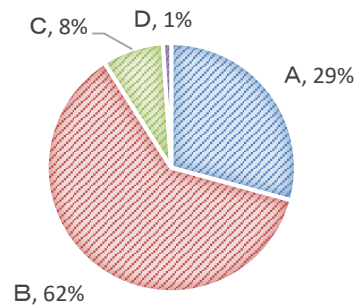
2 学校は生徒が目標をもって意欲的に生活できるように指導していますか？



3 学校は子どもが理解できるように丁寧に授業を進めていますか？

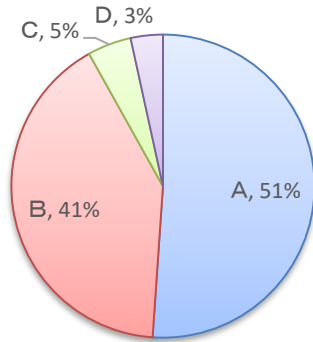


4 職員は子どもの話を真剣に聞いたり相談にのったりしていますか？

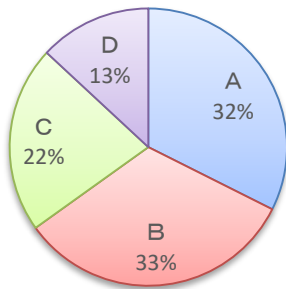


## 生徒

5 先生はあなたのよさを認めてくれますか？

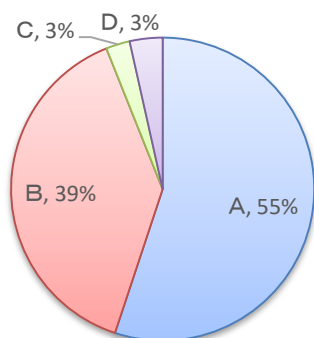


6 悩みや相談したいことがあるとき、気軽に先生に相談することができますか？



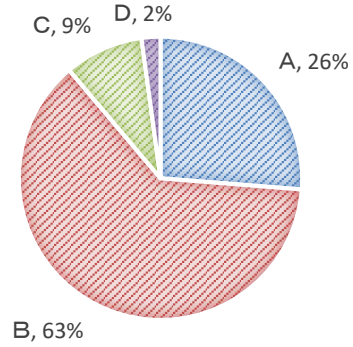
生徒への質問 なし。

8 先生は熱心に指導していますか？

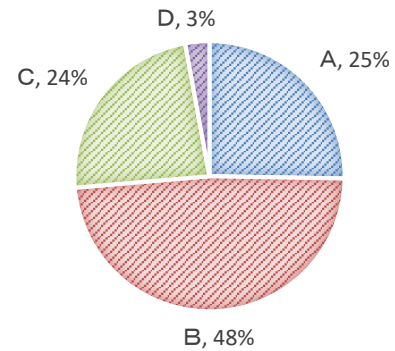


## 保護者

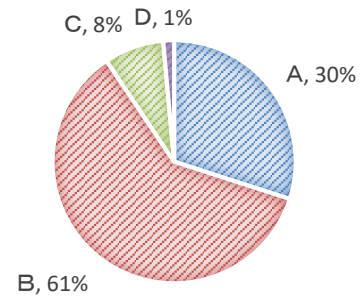
5 教員は子どものよさを認め適切に評価していますか？



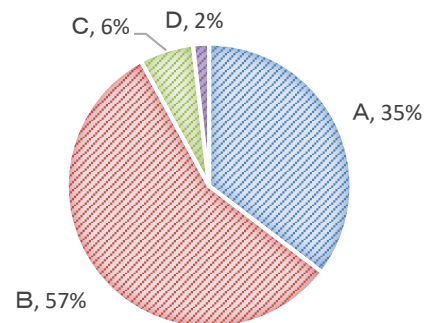
6 子どものことで悩みや相談事があるとき、学校へ相談することができますか？



7 学校は保護者の皆様へ必要な情報をタイミングよく提供していますか？

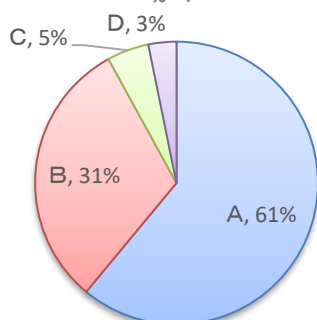


8 教員は熱心に子どもの指導に当たっていますか？

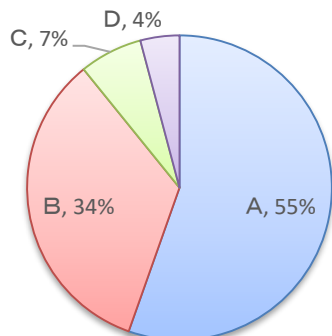


## 生徒

9 あいさつをしたり話しかけたりしたときに、先生はきちんとこたえていますか？

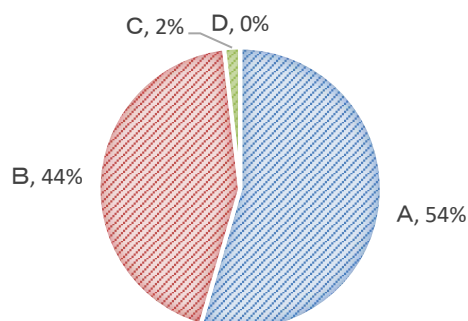


10 あなたの保護者は、あなたのことをよく理解してくれていますか？

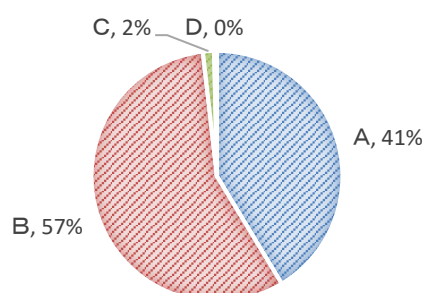


## 保護者

9 電話や来校時における教員の対応は適切ですか？



10 普段から子どもとの対話に心がけ、子ども理解を深めていますか？



大部分の質問に対して「Aそう思う」「Bまあまあそう思う」の肯定的な意見が80%以上の良い評価であった。特に、「先生は目標をもって生活できるように指導していますか」、「先生は、理解できるように丁寧に授業を進めていますか」、「先生はあなたの良さを認めてくれますか」、「先生は熱心に指導していますか」、「あいさつしたり話しかけられた理したときに、先生はきちんとこたえていますか」について生徒からの評価が高かった。

保護者からの評価も昨年度と、比較してすべての項目で評価が良くなっており、特に「学校は生徒が目標をもって意欲的に生活できるように指導していますか」、「職員は子どもの話を真剣に聞いたり相談に乗ったりしていますか」、「学校は保護者の皆様へ必要な情報をタイミングよく提供していますか」は、昨年度よりも5%以上良い評価となった。

しかし、「悩みや相談したいことがあるときに学校へ相談することができますか」という質問に対しての評価が生徒は65%、保護者は73%と一番低かった。悩みごとの内容が思春期特有のものであったり、自分の気持ちを伝えることにためらいを感じる年齢であると考えられるもできるが、その他の悩みについては気軽に相談できる職員になるように、日ごろから生徒とのコミュニケーションを密にしていきたい。

また、「学校は安心して生活できる場所になっていますか」という質問に対して、昨年度よりも良い評価の割合が増えているものの、「あまりそう思わない」「そう思わない」の割合が10%以上となっており依然として高い。悩みや不安を抱えている生徒が多くいることを、職員は常に考えて人権感覚を高めたり、教育相談の時間を活用して不安解消に努めていきたい。